行徳　コミュニティマップ

Gyotoku Community Map

このマップについて

　このマップは、行徳に住むムスリム女性の暮らしを伝え、人々の交流のきっかけを生む一助になればと思い、千葉大学の学生が社会福祉法人日本国際社会事業団(ISSJ)の協力のもと作成しました。

　私たちは、ムスリム女性とのお話会で、ムスリム女性の1日の過ごし方、よく行く施設やおすすめの施設を教えていただいた後、それらの施設に実際に足を運び、施設の方にインタビューを行いました。

　マップでは、行徳にある様々な施設を、ムスリム女性からのおすすめポイントと、私たちがインタビューしたことを絡めて紹介しています。気になる施設があればぜひ行ってみてください。

　このマップが、外国にルーツを持つ方々と日本人の交流のきっかけを生み、行徳に住む人々をつなぐ架け橋となれば幸いです。

作製：千葉大学グローバルボランティア 2020/2021
「移民コミュニティとの交流」プログラム一同

2021年11月作製

行徳に住む ムスリム女性の1日

06:30　起きる
　　シャワーを浴びる

08:00　朝ごはんを食べる
　　子どもを幼稚園に送る

※子どもが幼稚園に通っていない場合は、公園や公民館、図書館に行く

09:00-11:00　日本語教室

12:00　お昼ごはんを食べる
　　家事をする

15:00　保育園のお迎えに行く
　　買い物をする

夕方～　夜ごはんを食べる
　　お風呂に入る
　　就寝

※06:30／12:00／14:30／17:00／20:00にはお祈りをする

1

インドヤハラルフーズ（Indoya Halal Food）

- 〒272-0133 千葉県市川市行徳駅前 2-12-15
- ☎047-702-8400
- 11:00-23:00
- 定休日なし

スパイス、豆類、冷凍肉などのハラール食材を販売しています。インドの他、ネパールやアフリカの食材も扱っています。おすすめ商品は種類が豊富なお茶です。

2

ヒラーマート（Hira Mart）

- 〒272-0133 千葉県市川市行徳駅前3-6-1
- ☎047-300-3035
- 11:00-23:00（通常）
- 定休日なし（通常）

食品や日用品を販売。スパイスや、肉・魚など様々なハラール食材を扱っています。子どもがうれしいお菓子もたくさんあります。

3

ティッカハウス（Tikka House）

- 〒272-0121 千葉県市川市末広2-7-16
- ☎047-712-5057
- 11:00-15:00（L.O.14:30）
  17:00-23:00（L.O.22:30）（通常）
- 定休日なし（通常）

本格的なインド料理を食べられるお店です。おすすめはビリヤニやニハリ。最近は日本人のお客さんも増えています。

4

ボンベイパレス（Bombay Palace）

- 〒272-0132 千葉県市川市湊新田2-1-18
- ☎047-359-4441
- 11:30-14:30（土日のみ15:30まで）
  17:30-22:30（L.O）（通常）
- 定休日なし（通常）

開業25年で、お店の中は暗めの落ち着いた雰囲気になっています。おすすめはマトンボティカバブ、アルチョレなどです。

5

ケバブハウス（Kebab House）

〒272-0133 千葉県市川市行徳駅前1-27-2 加瀬ビル136-1

- ☎047-318-9967
- 11:00-23:00（L.O.22:30）（通常）
- 定休日なし（通常）

お店を構えて4年の新しいお店です。お店のイチオシははなんといってもケバブです。日本人のお客さんも来店するそうです。

6

まえだ小児科医院（Maeda Children's Clinic）

〒272-0133 千葉県市川市行徳駅前2-25-12中島ビル１F

- ☎047-399-9888 (Translation Phone Serviceは080-3409-2194)
- 9:00-12:30、15:00-18:00（通常）（木、土は午前のみ）
- 休診日　日曜・祝日

先生が日本語も英語も話せるため、言語の心配がなく、ムスリム女性にもやさしい病院です。

7

末広こども館（Suehiro Children's Center）

- 〒272-0121 千葉県市川市末広1-1-31
- ☎047-359-1671
- 9:00-12:00 / 13:00-17:00（通常）
- 休館日：月曜、国民の祝日（日曜祝日の際は開館）（日曜日及び月曜日が祝日になる場合の火曜日）年末年始（12月28日-1月4日）（通常）

市内の18歳未満のこどもであれば誰でも利用でき、おもちゃやゲームもたくさんあります。赤ちゃんの集まりも行っていて、保健師さんが来ることもあります。

8

行徳駅前公園（Gyotoku Ekimae Park）

- 〒272-0132 千葉県市川市湊新田2-4

親子でよく遊びに行く公園です。噴水やミニSLがあり、同じ小学校の友達と集まって遊んだりもする人気の場所です。

9

南沖児童交通公園（Minamioki Children's Transportation Park）

- 〒272-0133 千葉県市川市行徳駅前3-4
- ☎ 047-397-0606
- 9:00-16:30（11月-3月は16:00まで）
- 休園日：月曜日（祝日の場合は翌平日）年末年始（例年は12/28-1/4）

遊具で遊べる広場と交通ルールが学べる広場の2つのエリアがある公園です。親子で交通ルールについて学びながら楽しく遊べます。

10

業務スーパー 行徳店（Gyomu Super The Gyotoku Branch）

- 〒272-0122 千葉県市川市宝1-2-2
- ☎047-318-3029
- 9:00-21:00（通常）
- 定休日なし（通常）

大容量で低価格の商品が豊富であることから最近話題になっているスーパーマーケットです。

11

西友　行徳店（SEIYU The Gyotoku Branch）

- 〒272-0133 千葉県市川市行徳駅前1-19-1
- ☎047-356-0111
- 24時間営業（通常）
- 定休日なし（通常）

行徳駅 徒歩2分でアクセスも良く、新鮮な野菜や魚などの食料品を買うことができます。

12

ヒラーモスク（Hira Mosque Gyotoku）

- 〒272-0133 千葉県市川市行徳駅前3-3-2
- ☎090-9977-6740

ムスリムが集う礼拝堂です。情報交換や交流の場でもあり、ムスリムコミュニティの中心になっています。

社会福祉法人
日本国際社会事業団主催

「女性のための日本語教室」での活動について

In 2021

女性のための日本語教室について

女性のための日本語教室は、日本国際社会事業団（ISSJ）によって行われている、行徳周辺に住むムスリム女性を対象にした日本語教室です。この日本語教室は、日本語を学ぶ場所だけではなく、ムスリム女性同士のつながり、地域とのつながりを作る場所でもあります。

私たちはグローバルボランティアの活動の一環で、女性のための日本語教室に毎週参加させていただきました。

女性のための日本語教室への参加
（9月～10月）

私たちは女性のための日本語教室にオンラインで参加させていただき、ムスリム女性と日本語で身近なトピックについて話したり、連想ゲームをしたりしました。

先生としてではなく、同じ目線で接し、ムスリム女性との交流を楽しみました。

私たちが参加することの意義

私たちが女性のための日本語教室に参加することには、私たちにも、ムスリム女性にも意義があります。

私たち（大学生）

- ムスリム女性の暮らしや文化を知れる
- 日本語学習支援が、なぜ必要とされ、どのように提供されているのかがわかる
- 日本の文化や言葉を伝えられる

ムスリム女性

- 日本語の練習になる
- 日本の大学生とかかわる数少ない機会になる
- 自国の文化や言葉を伝えられる

病院看板巡りへの参加
（2021.11.2）

11月2日には、「病院看板巡り」というアクティビティが行徳で実施され、普段オンライン日本語教室でお話ししているムスリム女性と、初めて対面で交流することができました。

病院看板巡りでは、グループに分かれて行徳の様々な病院を巡り、地図に印をつけたり、病院の看板を読んで、ワークシートに情報を書きこんだりしました。

地図

ムスリム女性の中には、漢字や日本語表記の地図が苦手な方もいらっしゃいます。

そこで私たちは、漢字表記の病院の情報を、やさしい日本語に直してムスリム女性に伝えたり、地図に印をつけるのをお手伝いしたりしました。

ムスリム女性の暮らしに触れ、福祉関連のお手伝いもできた貴重な経験でした。

特集

ヒラーモスクについて

街歩きの中で、ヒラーモスクを訪問しました！そこで、イマームさんやモスクを管理している方たちからお話を伺いました。この特集では、聞いたことを皆さんに共有します。もっと知りたいと思った方は、ぜひ、ヒラーモスクに足を運んでみてください！

設立はいつ？

1997年に設立しました
→その後、2006年に改修
→現在は利用者の増加に伴い、
　増築予定です

どんな国の人がくるの？

パキスタン、バングラデシュ、シリア、イランをはじめ、多様な国の人が来訪します！
ムスリムでない日本人の訪問は、年に2,3回ほどで、大学生が多いそうです。

モスクの役割って何？

礼拝のための場

朝：10人、夜：45人程度集まります。
金曜日の集団礼拝では、250-300人が集まります。

男女別で礼拝するので、1F：女性、2F：男性と使い分けています。

学びの場

- **子どもの勉強会について**
  クルアーンやイスラームの歴史、アラビア語などイスラーム教に関わることを学びます。また、英語も学ぶことができます。
- **大人の勉強会について**
  男性クラブが土曜日の夜に実施されています。パキスタン人が多いので、ウルドゥー語で実施されるクラスもあります。また、英語・日本語で実施されるクラスもあります。

困っている人を助ける場

相互扶助の精神が強いイスラーム教では、困っている人がいたら、みんなで助けようという姿勢があります。ここではその例をいくつか紹介します。

1. 地震発生時の避難所
   実際に東日本大震災が起きたときには、避難所になったようです。また、気仙沼に支援をするために、8回以上遠征しています。カレーを作ったそうです。
2. 臨時の宿泊所
   家がなくて困っている人は、モスクで2,3泊できるそうです。

地域コミュニティとの関りのための場

- 地域の夏祭りへの参加
- ラマダーン（断食）明けのパーティなど、積極的に活動しています